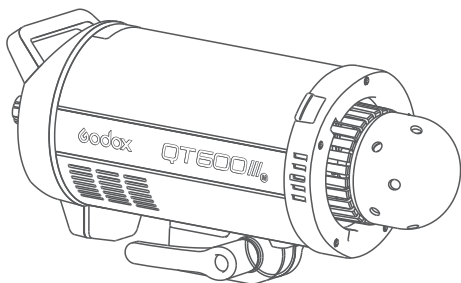


Godox



QT400Ⅲ (M)

QT600Ⅲ (M)

QT1200Ⅲ (M)

高速スタジオフラッシュ

取扱説明書

前書き

高速スタジオフラッシュ QT III シリーズをご購入いただき、ありがとうございます。このシリーズの製品は幅広い範囲に適応されており、様々な撮影スタジオやスタジオでの日常撮影を満足させることができるだけでなく、特に活動撮影、舞台撮影、スポーツ撮影、科学研究撮影などの物体の運動の軌跡をとらえる撮影にも適用されています。また、ファッション撮影や人物撮影では、連写機能を使用して、すぐに消えてしまうモデルの表情を連続的に撮影することができます。

製品の特長は次のとおりです

- ・ 猛スピードでの返電、0.01~0.9 秒の返電時間
- ・ カメラの高速同期を最大 1/8000 まで実現します
- ・ 高速連写で毎秒 10 枚までです
- ・ 輝度を自由に選択できます。LCD 画面は 1/256~1/1 から出力を正確に設定できます
- ・ 40W の高出力 LED 造形ライト、無電極で明るさを調整します
- ・ 安定した出力、同一出力の高速連続出力変動が 2% 以下です
- ・ 近日光の色温度、全行程の色温度変化が 200K 未満です（色温度一定モード）
- ・ 内蔵 X1 システム（2.4G 転送）
- ・ サブライトとして使用可能な S1/S2 調光フラッシュを搭載します
- ・ Delay タイムラプス機能を搭載し、より特徴的なクリエイティブな撮影をできます。
- ・ Mask ステンシル機能により、後で簡単に画像を修正します。
- ・ 高品質 LCD 液晶スクリーン、直観的で使いやすいです

警告

本装置を使用する前に、下記の注意事項をよくお読みください。また、本製品のすべてのユーザーがいつでも参照できるように保管してください。

- △ 製品を無断で分解しないでください。製品に不具合が生じた場合は、当社または認定サービス担当者による点検修理が必要です。
- △ 乾燥したままにしてください。濡れた手で製品に触れたり、製品を水に浸したり、雨にさらしたりしないでください。
- △ 子供に本製品を触らせないでください。
- △ フラッシュライトは通気性のある環境に適しています。光源部や放熱孔を塞がないようにして使用してください。引火や爆発しやすい環境で使用しないでください。
- △ フラッシュライトは電源プラグを遮断装置として使用しており、いつでも操作しやすい状態に保たれていなければなりません。

- △照明や発熱部品に手を触れることは厳禁です。
- △付属品の取り付け・接続は、スイッチを切って電源を切り、ストロボ・スタイリングライトを着脱する際は、ライトが冷えた状態であることを確認し、火傷を避け、絶縁手袋を着用してください。
- △フラッシュヘッドを人の目（特に赤ちゃんの目）に向けしないでください。短時間で視覚障害を引き起こす可能性があります。
- △使用しないときは、電源を切ってください。

注意事項

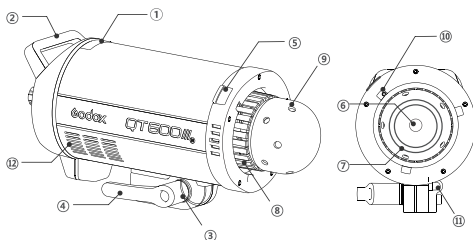
- △フラッシュライトは、全電力で30回連続点灯した後、3分程度冷却する必要があります。冷却せずに連続して使用すると高温の蓄熱が発生します。
- △スタイリングライトは、ライトヘッドに取り付けられたフレキシブルライトボックスなどの可燃性アクセサリーが燃焼する可能性があるため、長時間連続して使用してはなりません。燃えやすい付属品がある場合は、スタイリングライトを10分以上連続して使用しないことをお勧めします。10分以上使用している場合は、1分間冷却してから使用してください。
- △バンドルを使用する場合は、スタイリングライトやオーバーストロボ光を長時間点灯しないでください（全出力は毎分6回以内）。熱が蓄積すると、フラッシュハウジングが破損したり、ライトが破損したりすることがあります。
- △突発的な衝突を回避し、ストロボ管やスタイリングライトの損傷を防止します。

本取扱説明書で使用されている規約です

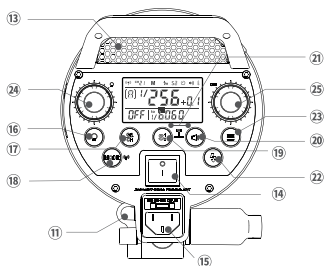
- この取扱説明書の手順は、カメラとフラッシュの電源スイッチがオンになっていることを前提としています。
- 参照ページ番号は、(** ページ)で表されます。
- この取扱説明書では、次の警告記号を使用しています：
 - ⚠ この「小心」記号は、撮影時の問題を回避するための警告を示しています。
 - 📌 「注意」記号は補足情報を提供します。

部品名称

本体



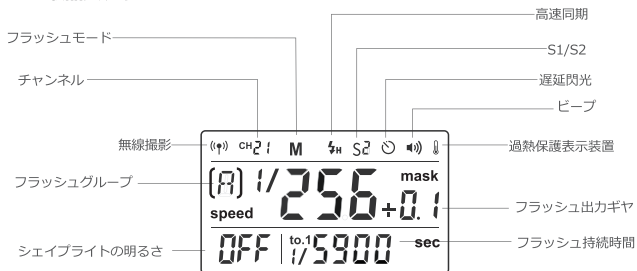
1. 光制御受信
2. ハンドル
3. ブラケット
4. 方向調整ハンドル傘穴
5. ライトハウスバヨネット押しファン吸気口
6. LED 造形ライトのファン吹出口
7. ライト
8. ラジエータ
9. ガラスグローブ
10. 保栄バヨネット
11. 傘穴
12. ファン吸気口
13. ファン吹出口



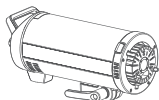
14. 船形スイッチ
15. 電源コンセント
16. 造形灯ボタン
17. GR/CH ボタン
18. MODE/ ワイヤレスボタン
19. S 1/S 2 ボタン
20. プザーボタン
21. RST (S 1/S 2+ プザー) コンビ
ネーションキー
22. フラッシュボタン
23. メニューボタン
24. スタイリングライト輝度調整ノブ
25. DIM 多機能調整つまみ

部品名称

LCD 液晶スクリーン



標準装備品



ライトボディ *1



ソケットカバー *1



ガラスグローブ *1



説明書 *1



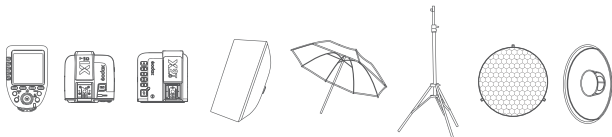
電源コード *1



ライトパイプ *1

オプションの部品

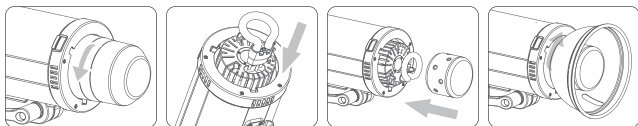
当社の以下の写真アクセサリと組み合わせて使用することで、最高の撮影と使用感をお楽しみいただけます。2.4G ワイヤレス発光機能付きフラッシュライト、トップライト、インバーター、柔らかな光箱、反射傘、ライトスタンド、蜂の巣、レーダーカバー、バンドルなどが用意されています。



フラッシュの使用

固定フラッシュ

1、口金の保護カバーを取り外し、ライト管を取り付け、ガラスカバーを被せます。



2、ストロボ装置を1つの適切なライトスタンドに取り付けて、ブラケットを調整してねじって固定して、方向調整ハンドルはユーザーの要求に応じてライトの方向を調整することができます。傘穴には様々な映画館の傘を差し込むことができます。

M：手動フラッシュ

このモードでは、1/1フルパワーから1/256パワーまでの1/10段階のフラッシュ出力を設定できます。適切なフラッシュ露出を得るには、手持ちのフラッシュ測光器を使用して、必要なフラッシュ出力を決定します。



1 モード選択ボタンを押すと、画面に「M」と表示されます。

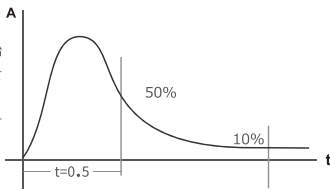
2 DIM多機能調整ノブを回してフラッシュ出力パワーを設定します。

フラッシュ時間を表示します

フラッシュ持続時間とは、フラッシュが発光を開始してから発光の半ピークに達するまでの時間の長さである。半値は $t=0.5$ で表されます。

本製品では、より詳細な撮影数値を撮影者に提供するために、 $t=0.1$ を採用している。

右図のように： $t=0.5$ と $t=0.1$ の違いです。



●デューレーションはMモードでのみ表示されます。

色温度一定モード：MENU C.Fn - FI に入り、OFF に設定し、色温度一定を ON にします。このモードでは、フルレンジの色温度ドリフトは $\pm 200\text{K}$ です。色温度一定モードで電力値を大きくから小さくし、ブザーが鳴ります。このとき、放電ボタンを押して放電してください。放電後は正常に使用できます。

色温度一定モードおよび固定フラッシュ (Speed) モード

C.Fn - FI 設定では、色温度一定モードまたは高速フラッシュモードを選択できます。この2つのモードはM/Multi フラッシュモードで有効です。高速同期モードではこの2つのモードは無効です。

色温度一定モード(デフォルト)：全行程の色温度ドリフトが200K未満です。色温度の安定性を追求する方は、このモードをお選びください。

凝固 (speed) モード：最速閃光持続時間 $t_{0.1}=1/26100$ 、働物体を凝固させて撮影する場合はこのモードを選択してください。このモードでは色温度が高いため、撮影者はカメラのホワイトバランスを色温度(下表参照)またはオートホワイトバランスに合わせて調整してください。

QT600 IIIM					
テスト環境	暗室				
色温度テスト	計器	SEKONIC C-800			
	テスト方法	距離 1メートルで点滅させ、3回測定して平均値を求めます			
フラッシュ持続時間	IGBT フラッシュライトの点灯時間を制御します				
色温度一定モード			高速フラッシュ (Speed) モード		
パラメータ ギア位置	色温度 CCT(K)	フラッシュ持続時間 $t_{0.1}(S)$	パラメータ ギア位置	色温度 CCT(K)	フラッシュ持続時間 $t_{0.1}(S)$
1/256	5734	1/6010	1/256	8378	1/26100
1/256+0.3	5760	1/5560	1/256+0.3	8471	1/25800
1/256+0.7	5745	1/5420	1/256+0.7	8024	1/24700
1/128	5729	1/5170	1/128	9335	1/24100
1/128+0.3	5718	1/4940	1/128+0.3	9108	1/23400
1/128+0.7	5686	1/4830	1/128+0.7	9010	1/19300
1/64	5619	1/4680	1/64	8535	1/16500
1/64+0.3	5635	1/4400	1/64+0.3	8205	1/13900
1/64+0.7	5657	1/3970	1/64+0.7	7698	1/12700

1/32	5630	1/3700
1/32+0.3	5639	1/3530
1/32+0.7	5608	1/3110
1/16	5620	1/2940
1/16+0.3	5647	1/2760
1/16+0.7	5657	1/2360
1/8	5677	1/2090
1/8+0.3	5674	1/1920
1/8+0.7	5610	1/1670
1/4	5568	1/1400
1/4+0.3	5566	1/1250
1/4+0.7	5656	1/1060
1/2	5646	1/900
1/2+0.3	5681	1/770
1/2+0.7	5649	1/590
1/1	5549	1/530

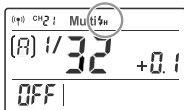
1/32	7367	1/11400
1/32+0.3	7151	1/10300
1/32+0.7	6856	1/9500
1/16	6579	1/8700
1/16+0.3	6440	1/7800
1/16+0.7	6216	1/6700
1/8	6126	1/5700
1/8+0.3	6072	1/5000
1/8+0.7	5954	1/4100
1/4	5907	1/3500
1/4+0.3	5867	1/3000
1/4+0.7	5837	1/2200
U2	5844	1/1600
1/2+0.3	5738	1/1200
1/2+0.7	5636	1/690
1/1	5539	1/530

⚡高速同期フラッシュ

⚡高速同期

このモードでは、1/1 フルパワー間から 1/32 パワー間で 1/10 速をインクリメントしてフラッシュ出力を設定できます。

高速同期フラッシュを使用すると、すべてのシャッター速度でフラッシュを同期できます。高速同期モードでは、絞りを優先して人像にフラッシュを充填する場合に特に便利です。



1 <MODE> モード選択ボタンを押すと、画面に <⚡> が表示されます。

2 DIM 多機能調整ノブを回してフラッシュ出力パワーを設定します。

3 送信機 X1 シリーズ送信機を使用してください（別売）。

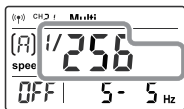
- 高速同期では、シャッタースピードが速いほど有効な点滅範囲が小さくなります。
- 高速同期モードでは、ストロボ光をセットできません。
- 高速同期モードでは、ライトの特性により色温度が低くなります（700K 程度下がります）。カメラのホワイトバランスを自動的に設定してください。

Multi : ストロボ・キラキラ

このモードでは、フラッシュ出力を 1/4~1/256 パワーの間で 1 段階ずつ設定することができます。ストロボ光を使うと、一連の素早い閃光を発することができます。1 枚の写真に移動する物体の複数の画像を撮影できます。点滅周波数 (Hz で表示される 1 秒当たりの点滅回数)、点滅回数、点滅出力を設定できます。



1 フラッシュモード選択ボタンを押すと、画面に Multi と表示されます。



2 DIM 多機能調整ノブを回してフラッシュ出力を設定。



3 フラッシュの頻度と回数を設定します。

- DIM 多機能調整つまみを押して点滅回数を選択し、DIM 多機能調整つまみを回して数値を設定します。
- DIM マルチファンクションを押してフラッシュ周波数を調整し、DIM マルチファンクションを回転させて設定します。

シャッタースピードを計算します

ストロボ点灯中は、点滅が停止するまでシャッターを開いた状態にしておきます。次の式を使用してシャッタースピードを計算し、カメラで設定します。

$$\text{フラッシュ回数} / \text{フラッシュ周波数} = \text{シャッタースピード}$$

例えば、フラッシュ回数が 10 回、フラッシュ周波数が 5Hz であれば、シャッター速度は少なくとも 2 秒です。

- 反射の強い被写体は暗い背景の前にストロボ光を使用するとより効果的です。
- 三脚とリモコンスイッチの使用がおすすめです。
- ストロボ出力 1/1 および 1/2 ではストロボ光をセットできません。
- 点滅回数が - 表示されている場合は、シャッターが切れるまでフラッシュが点滅し続けます。次の表に示すように、点滅回数は制限されます。

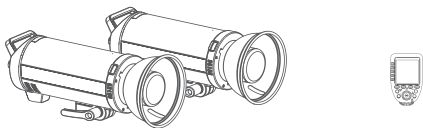
最大フラッシュ回数

フラッシュ出力 \ Hz	1	2	3	4	5	6-7	8-9	10	11	12-14	15-19	20-30
1/4	7	6	5	4	4	3	3	2	2	2	2	2
1/8	7	6	5	4	4	3	3	2	2	2	2	2
1/16	14	14	12	10	8	6	5	4	4	4	4	4
1/32	30	30	30	20	20	20	10	8	8	8	8	8
1/64	60	60	60	50	50	40	30	20	20	20	18	16
1/128	99	99	90	80	80	70	60	50	40	40	35	30
1/256	99	99	90	80	80	70	60	50	40	40	35	30

ワイヤレスフラッシュ撮影：無線 (2.4G) 転送

QTIIIシリーズには、2.4G ワイヤレスシステムが内蔵されており、当社の他のモデルとの組み合わせにも適しています。

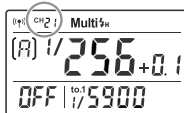
ニコンカメラ (X1T-N、TT685N などを使用) とキヤノンカメラ (X1T-C、TT685C などを使用) は、QTIII を 1 台以上、シームレスに組み合わせることができます。



*QTIII をスレーブユニットとし、制御可能なマスターユニットの機種：AD360II-C、AD360II-N、TT685 シリーズ、V860II シリーズ、V1 シリーズ、XPro シリーズ、X2T シリーズ、X1T シリーズ、TT600 など。

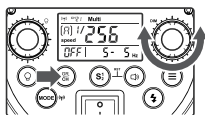
ワイヤレス設定

MODE/Wireless キーを長押しすると画面に <> が表示され、2.4G Wireless 状態になります。

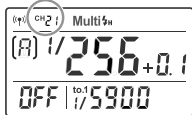


通信チャンネルの設定

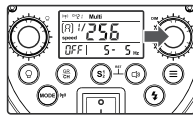
撮影現場に複数のワイヤレスフラッシュシステムがある場合は、通信チャンネルを変更することで信号の干渉を防ぐことができます。親機と子機が同一のチャンネル番号に設定されていることを確認すればよいです。



1 <GR/CH> ボタンを2秒間押し、チャンネル番号が点滅表示されます。



2 DIM 多機能調整ノブを回転させてフラッシュ出力パワーを設定し、チャンネルを1から32まで選択します。

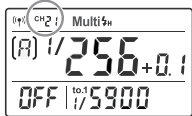


3 DIM 多機能調節つまみを押します。

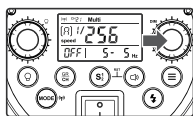
通信グループの設定



1 <GR/CH> ボタンを短く押し、グループチャンネル番号が点滅表示されます。



2 DIM 多機能調整つまみを回して、0~Fのグループを選択します。

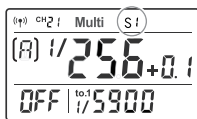
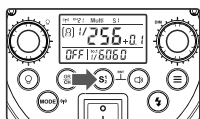


3 DIM 多機能調節つまみを押します。

ワイヤレスフラッシュ撮影：ライトコントロールモード

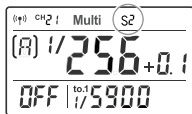
S1 調光ユニットの設定

<S1/S2> ボタンを押して S1 機能を選択すると、フラッシュはサブライต์として使用でき、手動フラッシュ環境に適したさまざまな照明効果を生み出します。これはメインフラッシュの最初のフラッシュと同期してフラッシュを起動し、ワイヤレスフラッシュリーダーを使用した場合と同じ効果を発揮します。



S2 調光ユニットの設定

<S1/S2> ボタンを押して S2 機能を選択すると、フラッシュがサブライghtとして使用されます。プリフラッシュ防止機能があり、ワンタイムプリフラッシュ機能付きカメラを使用することで、調光による同期撮影が可能になります。メインフラッシュの2回目のフラッシュと同期してフラッシュがトリガーされます。




スタイリングライト

QTIIIは40W LED造形ライトを搭載し、無電極制御です。

●スタイリングライトには、OFF、パーセンテージ、PROPの3つのモードがあります。スタイリングライトのボタンを短押しする3つのモードがディスプレイに順次表示されます。

 OFF：シェイプライトをオフにします。

 パーセント：1~100%。

 PROP：出力を変化させてスタイリングライトの明るさを調整し、出力が大きいほどスタイリングライトが明るくなる。スタイリングライトの明るさ調整ノブを回転させて、スタイリングライトの明るさの割合(1~100%)を調整します。

ご注意：スタイリングライトの明るさ調整ボタンを押すと、スタイリングライトの点灯と消灯をすばやく切り替えることができます。

●スタイリングライトモード選択

1. メニューキーを短く押しして終了し、Fnメニューを表示します。

2. DIM多機能調整を押してF4を選択します。

3. 回転DIM多機能調節選択モードです。

ON：点滅してもスタイリングライトの状態は変わりません。

OFF：点滅時にスタイリングライトが消灯します。

メニューキーを短く押しして終了します。

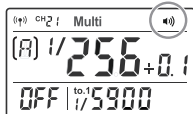


サウンド提示

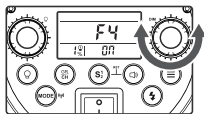
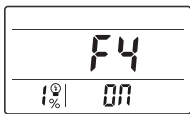
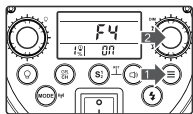
ブザーキーを短く押すと、ブザーのオン/オフが切り替わり、LCD画面にブザー記号が表示されているときに、ブザー音がオンになっていることを示します。LCD画面にブザー記号が表示されず、ピープ音がオフになっていることを示します。

ブザーがオンになったとき：

1. 毎回フル充電の時に「BI---」という音が鳴って、引火できることを示します。
2. ボタンとつまみは毎回「B-I-」という音が鳴ります。



C.Fn : カスタム機能の設定



1 メニューキーを押すと、Fnメニューが表示されます。

2 DIM多機能ボタンを長押ししてFn機能記号を選択します。

3 DIM多機能ボタンを回転させて設定を変更します。メニューキーを短く押して終了します。

カスタム機能マーク	機能	設置マーク	設定と説明	使用範囲の制限
F1	フラッシュモードの選択	ON	凝固 (Speed) モード	M/Multi モード
		OFF	色温度一定モード	
F2	遅延フラッシュ	OFF, 0.01~30S	後幕として使用できます	M/Multi モード
F3	ステンシル	OFF	ステンシル機能オフ	Mモード
		N1	ステンシル機能オン：2回トリガーは1周期で、1回目の引火をトリガーします。	
		N2	ステンシル機能オン：2回トリガーは1周期で、2回目の引火をトリガーします。	
F4	シェイブライต์モード (Shape Light Mode)	ON	フラッシュしてもシェイブライต์の状態は変わらない	なし
		OFF	フラッシュ時にシェイブライต์が消える	

F5	ワイヤレス ID	OFF	閉じる	ワイヤレスモード
		01-99	01-99 任意の数字	
F6	小数の切り替え	1/P	フラッシュ比を分数で表示	なし
		P/P	フラッシュ比を小数で表示	

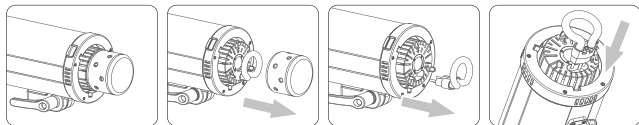
その他の応用

記憶保管機能

フラッシュにはメモリー設定機能があり、設定後 3 秒以内に変更されないフラッシュが保存されます。次回電源をオンにしたときの初期設定は、電源を切る前と同じになります。

取付フラッシュパイプ

すべての電源を切り、絶縁手袋をして、古いライト管を取り外します。新しいライトのピンを正しくして、軽く内側に入れて、カードを押して、ガラスカバーを取り付けます。



仕様パラメータ

モデル		QT400IIIM	QT600IIIM	QT1200IIIM
フラッシュモード		M/Multi/Hss (高速同期)		
1/1 レンジのフラッシュインデックス (ISO100 はメートル単位、ハイライト表示された反射カパーを使用します)		65	76	105
入力パラメータ		100-240v~50/60 Hz 8.0A		
フラッシュ 持続時間 (to. 1)	凝固 (Speed) モード	1/670 秒 -1/29600 秒	1/530 秒 -1/26100 秒	1/300 秒 -1/23400 秒
	色温度一定モード	1/670 秒 -1/6700 秒	1/530 秒 -1/6010 秒	1/300 秒 -1/6090 秒
色温度	色温度一定モード	5600 ± 200 K		
	凝固 (Speed) モード	5400 K~9500 K		
	高速同期点滅モード	4600 K~5000 K		
電力 POWER		400Ws	600Ws	1200Ws
返電時間		約 0.01-0.9 秒		
ギア位置範囲	M	1/1 ~ 1/256		
	Hss	1/1 ~ 1/32		
	Multi	1/4 ~ 1/256		
ストロボキラキラ		あり (最大回数 : 99 回、最大頻度 : 30)		
同期モードの実装		高速同期 (最大 1/8000 秒)、先幕同期、後幕同期		
遅延引火		0.01-30 秒		
ステンシル (MASK)		√		
ファン		√		
ブザー		√		
LED スタイルングライト		40W		
スタイルングライト色温度		4300K ± 200K		
LED スタイルングライトの調光範囲		1% ~ 100%		
光センサーフラッシュ		S1/S2		
フラッシュ時間を表示		√		
表示		高品質 LCD 液晶スクリーン		
無線 2.4G トランスポート (X システム)				
ワイヤレス機能		スレーブユニット, ON/OFF		
制御可能な子機グループ		16 組 : 0~9A, B, C, D, E, F		
転送範囲 (約)		50m		
租い		32 組 : 1~32		
ID		01-99		
同期トリガ方式		内蔵 2.4G ワイヤレス		
動作環境温度		-10℃ ~50℃		
サイズ		392*176*143 mm	392*176*143 mm	550*176*143 mm
正味重量		2.96 kg	3.33 kg	4.26 kg

メンテナンス

- フラッシュは動作中、異常を発見した場合は直ちに電源を切り、原因を究明します。
- ライト本体は振動を避け、普段から表面のほこりを取り除いてください。
- ライト本体に少しの熱があるのは正常な現象で、特に必要のない時は、連続して点滅しないでください。
- フラッシュのすべての修理は、すべて当工場が指定した元の工場部品の修理部が担当します。
- 1年修理保証、ライトなどの消耗品は、1年修理保証の対象外です。
- 発見され、無断でこのフラッシュを点検した場合、フラッシュの1年間の修理保証期間を廃止し、修理には関連費用を徴収する必要があります。
- 本品が故障したり、水に濡れたりした場合は、専門家が修理した上でご使用いただけます。
- もし技術的な変更は予告なしに行われます。

製品修理保証

お客様、この修理保証カードは修理保証サービスを申請するための重要な証明書です。販売業者と協力して記入し、適切に保管してください。ありがとうございます。

製品情報	番号	製品コード
ユーザー情報	氏名	電話番号
	通信住所	
ベンダー情報	名前	
	連絡先電話番号	
	アドレス	
	販売日	
備考		

注意：この表は、ベンダーの押印によって確認する必要があります。

適用製品

この文書は、関連する『製品修理保証情報』（後述）に記載されている製品に適用され、対象外のその他の製品または部品（販売促進品、景品、工場出荷時に追加されたその他の部品など）は、この保証の対象外となります。

修理保証期間

製品およびパーツの適切な修理保証期間は、関連する製品保証情報に従って実施されます。保証期間は、製品を購入したときの修理保証カードの登録日に基づいて、製品を最初に購入した日から起算されます。

修理保証を受ける方法

お客様は直接製品の販売業者または認定サービス機関に連絡するか、神牛製品のアフターサービス電話に電話して、私たちに連絡して、私たちのサービススタッフがあなたのためにサービスを手配することができます。保証を申請する際には、有効な保証カードを保証証明書として提出していただく必要があります。お客様が有効な保証カードをご提供できない場合は、製品または部品が保証対象であることを確認した上で、お客様に保証を提供することができますが、それは当社の義務ではありません。

保証が適用されない場合

製品に以下の場合、本文書に基づく保証とサービスは適用されない①製品または部品が対応する保証期間を過ぎている場合、②誤った、または不適切な使用、メンテナンスまたは保管による故障または損傷。例えば、不適切な取り扱いです。製品の合理的な用途によらない使用、外付けデバイスを正しく接続しない、落下や外力による圧迫、不適切な温度、溶媒、酸塩基、浸水又は湿気環境にさらされます③神牛以外の権限のある機関又は人員による設置、修理、変更、追加又は解体によって生じた故障又は損傷です。④製品又は部品の元の識別情報が修正・変更又は除去された場合です⑤有効な保証カードがない、⑥合法的に認可されていないソフトウェア、非標準的なソフトウェア、または非公開のソフトウェアの使用に起因する障害または損傷です⑦不可抗力や不測の事態による故障や破損です⑧製品自体の品質上の問題に起因しないその他の故障や破損です。上記のような場合には、お客様は責任者に解決を求めるものとし、神牛はその責任を一切負わないものとします。保証対象外または保証対象外のパーツ、アクセサリ、またはソフトウェアが原因で製品が正常に動作しない場合は、保証対象外の障害ではありません。通常の脱色、摩耗、消耗は、製品の使用中に保証対象外の故障ではありません。

製品保証およびサービスサポート情報

製品の保証期間とサービスタイプは、次の製品保証情報に従って異なります：

製品類別	オプション名	修理保証（月）	保証サービス種類
ユーザー情報	回路基板	12	お客様による修理
	バッテリー	3	お客様による修理
	充電器、電源コード、同期コードなど帯電性能の部品。	12	お客様による修理
ベンダー情報	例えば、フラッシュドライブ、スタイル電球、外殻、保護カバー、ロック装置、包装等。	無し	無修理保障

神牛製品アフターサービス電話 0755-29609320-8062

合格证
QC PASS



Wechat

Official Account

深セン市神牛摄影器材有限公司

場所：深圳市宝安区福海街道塘尾社区圈 II 工業区工場 2 棟 電話：0755-29609320(8062)
ファックス：0755-25723423 メールアドレス：godox@godox.com

www.godox.com

Made in China | 705-QT63M0-04

